

フォレストニュース

植林が地球を救う
平成25年(2013)10月10日
No. 70
発行 高津啓洋

訪問者にうれしい 果物の季節

地球の緑を再生する、プロジェクトは、レダの果樹園にも多くの実りをもたらしています。先般、飯野元理事夫妻が写真を送ってきました。ただマンゴは、青いうちからオウムの被害に遭っています。いつもは、そろそろ袋掛けならぬ、ペットボトル掛けをする頃です。



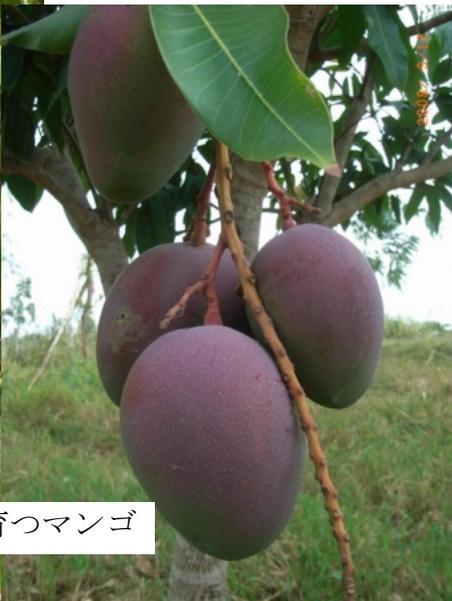
ツ)は、鳥の被害は受けていません。立派な実りをあげています。

また、ポメイロ(グレープフルーツ)

特に、訪問者にとって大きくみずみずしいマンゴは暑いパンタナールでは感激の果物です。



鳥の被害を逃れて、立派に育つマンゴ



理事役員会 さらなる飛躍誓い

9月21日、高津理事長と地球の緑を守る会の理事役員会、続いて総会が行われました。以下の内容が報告され、承認を受けました。13時30分～川崎の大山会館にて



理事役員会の開催

- 1) 一年の歩み 活動報告がありました
- ◎研修会の開催 (御殿場、埼玉)
- ◎植樹ボランティアによる協力 東北大榎町、東京他
- ◎広報宣伝 パンフレット作成
- ◎会員の獲得
- ◎パラグアイへの植樹活動支援
- ◎支部の設立と活動 長野、千葉、名古屋、湘南、前橋
- 2) 2012年度 決算報告
- ◎2012年8月1日から2013年7月31日まで
- 3) 2013年度 収支予算案
- 4) 2020年度までの計画

緑の会の紹介 ビデオ完成

地球の緑を守る会を紹介する、「植林が地球を救う」DVDができました。多くの方々に、ご紹介ください。新しいパンフレットと共にご活用ください。

地球温暖化の課題から始まり、南米パラグアイ国での植樹の状況、日本からの植林奉仕隊による植樹活動。さらに、日本国内における、植樹活動が紹介されて



奉仕隊の活躍

います。東日本大震災を契機に、長野や岩手県の植樹祭や小規模でも、都市防災林の植樹を継続してきました。一枚を支援を含め、1000円で配布しています。事務局にご連絡ください。

